ベラドンナコン

確認試験の項を次のように改める.

確認試験　本品の粉末2.0 gを共栓遠心沈殿管に入れ，アンモニア試液30 mLを加え，5分間超音波処理した後，遠心分離する．上澄液を分液漏斗にとり，酢酸エチル40 mLを加えて振り混ぜる．酢酸エチル層を分取し，無水硫酸ナトリウム3 gを加えて振り混ぜ，液が澄明となった後，ろ過する．ろ液をとり，減圧下で酢酸エチルを留去し，残留物をエタノール(95) 1 mLに溶かし，試料溶液とする．別に薄層クロマトグラフィー用アトロピン硫酸塩2 mgをエタノール(95) 1 mLに溶かし，標準溶液とする．これらの液につき，薄層クロマトグラフィー〈*2.03*〉により試験を行う．試料溶液及び標準溶液5 μLずつを薄層クロマトグラフィー用シリカゲルを用いて調製した薄層板にスポットする．次にアセトン／水／アンモニア水(28)混液(90：7：3)を展開溶媒として約7 cm展開した後，薄層板を風乾する．これにドラーゲンドルフ試液を均等に噴霧するとき，試料溶液から得た主スポットは，標準溶液から得た黄赤色のスポットと色調及びR_f値が等しい.